

学籍番号： _____

- I. 下記の問題について答えなさい。
1. 術後の創傷治癒が遅延する因子となる検査値はどれか。
①アルブミン：2.0g/dl
②総蛋白(TP)：7.0g/dl
③酸素飽和度(SPO₂)：99%
④ヘモグロビン A1c(HbA1c)：5.5%
2. 術後合併症で術前の喫煙と最も関連が強いのはどれか。
①尿閉
②イレウス
③手術部位感染
④ダンピング症候群
3. 下肢静脈血栓によって塞栓が起こる可能性が高いのはどれか。
①肺静脈
②肺動脈
③大腿動脈
④大動脈
4. ムーアの提唱した手術後の回復過程の第 1 相(異化期)の生体反応はどれか。
①尿量の増加
②血糖値の増加
③脂肪組織の修復
④腸蠕動運動の再開

- II. 深部静脈血栓症(DVT)について答えなさい。
1. 発生機序(メカニズム)について、()に該当する言葉を語群から選びなさい。
下肢の(①)血は主に(②)によって心臓へと循環される。長期間の臥床により、(②)が低下することで、血流が(③)し、(④)を生じやすくなる。
- | | | | | | | | | | | |
|-----|---|----|---|------|---|------|---|--------|---|-----|
| 動脈 | ・ | 静脈 | ・ | シャント | ・ | 弁の機能 | ・ | 筋ポンプ機能 | ・ | 心機能 |
| 腎機能 | ・ | 亢進 | ・ | 停滞 | ・ | 出血 | ・ | 血栓 | ・ | 壊死 |
2. 深部静脈血栓症の症状を 3 つ答えなさい。
3. 深部静脈血栓症を判断する 1 つの手がかりとして、見られる徴候を何というか。
(方法：臥床患者の足関節を背屈させ、背屈時に腓腹部の疼痛の有無を観察する。)

III. 文章を読み、下の 1～2 の問いについて答えなさい。

A さん(55 歳・男性)。胃癌のため胃全摘出術を受けた。術中の出血量は 300mL で輸血は行われなかった。既往歴に特記すべきことはない。
入院時身長 166cm、体重 78kg。手術後 1 日、硬膜外持続鎮痛法(PCA)が行われているが、疼痛がベインスケール 5～7 である(術後はスケール 6 で PCA を 1 回押して痛みがスケール 2 まで軽減している)。

術後 1 日目のバイタルサインは、体温 37.1℃、呼吸数 22 回/分、脈拍 89/分、血圧 132/78mmHg、SpO₂:98%、Hb14.0g/dL。尿量 60mL/時。意識清明、心音および呼吸音に異常なし。下肢に浮腫なし。創部に熱感や発赤は認めない。ドレーンからは少量の淡血性排液があり膿性ではなく異臭もない。

1. 手術後 1 日目の A 氏を、あなたはこれから術後初めて離床させます。
A 氏に離床を勧めるにあたり、あなたは A 氏に早期離床の効果や必要性をどのように説明しますか？早期離床の意義を生理的な効果と合わせて具体的に説明しなさい。

2. 手術後 5 日目から A さんの食事が開始された。
A さんは食事の後に、めまい・顔面紅潮・動悸・下腹部痛を伴う下痢が出現し、冷汗がみられるようになった。現状で最も考えられるのはどれか。
- ①術後せん妄
②ウイルヒヨウの 3 徴候
③深部静脈血栓症
④ダンピング症候群
- 血流の停滞
血管の拡張
血液循環能力の低下

令和7年10月27日(月) 担当：牧野（筆記35点分）

1.	4	2.	2	3.	2	4.	2
----	---	----	---	----	---	----	---

① 靜脈	② 筋力・機能	③ 停滞	④ 血栓
2. 貧血	如杵		浮腫
3. 小・中・大動脈			

1. 人は、今日は、起きに成っていいことだと思いますが、手術後、旧目に起き成る
ことでの良しは、呼吸や血液の流れ・代謝が整えられて、術後のパニック
状態(せん妄)、深部静脈に血の凝りを起さないように、したいと思うので、
今日は、離床(起きに成り)を行、いいことだと思いますか？

2. 4

課題①	課題②	課題③	課題④	課題⑤	課題⑥	課題⑦	課題⑧	課題合計
8	10	8	7	14	5	6	5	63 /65
					筆記試験		筆記+課題	
					21 /35		84 /100	